

周防大島町の話題



▲椎木町長にハンドソープを寄贈する野村所長㊦（右から、椎木町長、イワタニ山陽株式会社東山口支店大島営業所野村達也所長、同社光井潤之介さん）

ハンドソープが寄贈されました

6月3日、新型コロナウイルス感染症の感染予防に役立ててほしいと、イワタニ山陽株式会社から薬用ハンドソープ60本が寄贈されました。

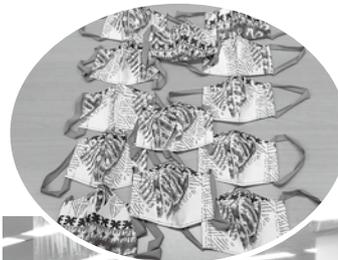
寄贈に訪れたイワタニ山陽株式会社東山口支店大島営業所の野村達也所長は、「少しでも何か協力できたら」と寄贈への想いを語りました。

ハンドソープは、さっそく町内の保育所や小中学校に配布し、子どもの手洗い・手指衛生のために活用されています。

「アロハ・ビズ2020」はじまる

毎年、6月22日から8月31日の期間を「アロハキャンペーン」として、おもてなしを実施していますが、今年は、新型コロナウイルス感染症の収束が不透明な状況にあることから、クールビズの一環「アロハ・ビズ2020」として、町内の多くの事業者・団体がアロハシャツを着用しています。

また、この時季にあわせて、本町出身で現在ロサンゼルス在住の方から、アロハ地のマスクが届きました。マスクは、出身の方が新型コロナウイルスによる外出制限期間中に作成されたもので、以前、大島に帰郷した際に、役場の窓口職員がアロハを着ているのを目にして、是非このマスクを着けてほしいと、東京大島町人会の元事務局の方を通じて届けられたものです。さっそく、アロハビズ初日の6月22日から着用させていただいています。



◀ロサンゼルスから届いたアロハ地のマスク



▲アロハとアロハ地のマスクで窓口対応を行う職員



▲消毒作業の様子(グリーンステイながうら潮風呂保養館)

営業再開に向けて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、営業を自粛していた町内3つの温浴施設（竜崎温泉潮風の湯・グリーンステイながうら 潮風呂保養館・片添ヶ浜温泉遊湯ランド）では、営業再開に向けて、清掃事業者による施設の消毒作業を行い、新型コロナウイルス対策に努めています。

なお、新型コロナウイルス対策のため、一部施設の使用休止や営業時間の変更を行っている場合もありますので、利用する施設にご確認のうえご利用ください。